

人口の動き

(2月末日現在)		前月比
人口	56,448	(-46)
男	27,235	(-34)
	29,225	(-12)
世帯数	13,444	(+4)
出生	64	転入 235
死亡	36	転出 345

大村市政だより

■昭和33年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日・10日・20日発行 ■定価1部5円
 ■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 菊池綱昌 ■印刷所 大村活版所



施政方針を説明する
大村市長

大村市長 10万都市建設に努力 昭和42年度施政方針を説明

今年、大村市が昭和十七年二月十一日大村町を軸として、三浦、鈴田、萱瀬、福重、松原の五カ

市制施行25周年 市民表彰制度を制定

その施政方針のあらましはつきのとおりです。
 なお、事業別の施策のあらまは次号より掲載いたします。

昭和四十一年度の最終市議会で大村市長は、昭和四十二年のおもな施策のあらましを説明しました。

市民会館 ほぼ完成 市制25周年式典を挙げる

村を合併して全国で第八十八番目の市として誕生してから満二十五年を迎えたためたい年であります。この間の敗戦といろ嶮難な事実、当時の軍都大村市にとっては他都市以上の苦しいものがあり数々の苦悩と困難をかかえながら二十五年というながい歳月を経てきたのであります。
 そしていよいよ今年度には市民会館もできあがりますので、この竣工落成を期して (次頁へ)



さくらまつり

大村の桜まつりも3月25日から始まり、4月は今をさかりと桜の花が咲きみだれます。

長崎国体を前に、観光大村、花どころ大村をより有名にするため、桜を大切に、市内をきれいにいたしましょう。



花見頃

- ▷吉野桜 3月末~4月5日頃
- ▷八重桜 4月5日~15日頃
- ▷つつじ 4月中旬頃
- ▷しょうぶ 6月上旬頃

○ (ここをとじてください) ○

市制二十五周年記念式典を行ない、この際新たに市民表彰の制度を定めて第一回目の表彰を行ないたいと思っております。

10万都市建設に努力 公共施設を整備拡充

私は市政の一大目標としての10万都市建設に日夜意欲を燃やし、市民の福祉増進のためにいろいろの施策を行なっております。その結果、企業誘致事業は順調に進みまた、教育施設の面でも総合中学校である玖島中学校の建設が進み、さらに市民の文化教養の殿堂としての市民会館も本年四月にはりつばに完成するなど、懸案となっていた近代都市造りへの基礎ができたものと確信いたします。

とくに今年度は、市民生活を一層豊かにし、福利の増進をはかるため、いろいろの公共施設を整備拡充し、住宅建設、工

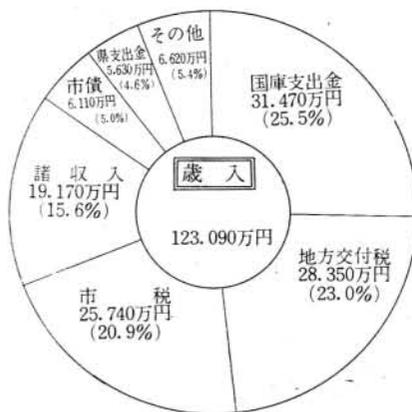
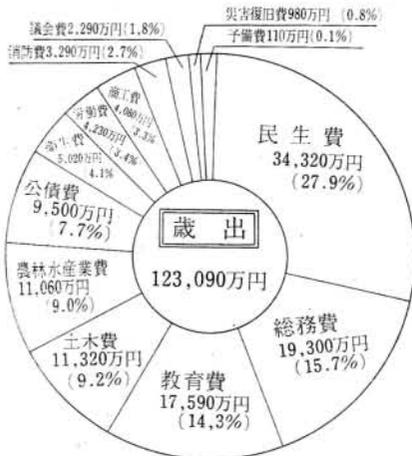
場誘致に一段と力を注ぎとくに広域的な観念に基づく交通網の発達と整備強化が急務であると考へます。

交通網の整備に努力 九州横断道と嬉野線

それにはまず、北九州と大村を結ぶ九州横断高速自動車道路の完成がありますが、これについては、九州地方建設局の手で昨年より今年にかけて調査が行なわれ、今年度中には道路建設のための基本計画が打ち出されるこ

一般会計の概要

本年度の予算編成にあたっては、義務的経費を主体とした骨格予算と、事業費については継続事業と定例的な事業を優先的にとりあげ計上しました。従って今後の国の予算の決定をまつて予算の補正を行ないます。



とになっていきます。この道路と共に将来の大村の地位を画期的に高めるものに、肥前山口、武雄、大村を結ぶ国鉄嬉野新線の建設計画がありますがこれも今年度中に建設予定線に編入される見込でありますので、一層その実現に努力をいたしますこのほか大村市は県内で唯一の空港所在地でありますので、これも十分に活用し、空と陸との交通の要にしたいと考へます

大村市総合開発審議会を活用
市民参加方式を取入れ
今後の大村の発展構想については、とくに市民参加方式を取り入れ、基本構想を立てるために昨年六月設置いたしました大村市総合開発審議会の発展基本構想の答申を得るため、直接活動費を計上してまいります。
(以下次号)

おしらせ 市職員を公募

保育所に勤務する職員(保母、炊事婦)をつぎのとおり募集します。
▽受験資格
【保母】
①学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する者
②就学児童以上の二〜三人の家族構成で保育所に住込可能な者
③昭和二年四月二日から昭和十二年四月一日までに生まれた女子
▽試験の内容
保母、炊事婦のそれぞれについて、公務員として必要な一般知能と教養についての筆記試験、身体検査など
▽試験の期日
四月九日
▽願書受付期間
四月八日の正午まで
なお、くわしいことは市人事課へおたずねください。

とくに今年度は、市民生活を一層豊かにし、福利の増進をはかるため、いろいろの公共施設を整備拡充し、住宅建設、工

おしらせコーナー

竹松に市立保育所

申込は4月10日まで

竹松に市立保育所を新しく開設いたしますので入所児童をつぎのとおり募集します。

▽該当児童 保護者が共稼ぎや病氣その他の理由で、日々の保育に欠ける満一才以上で就学前の児童

▽集募人員 六十名

▽受付 4月10日まで福祉事務所で受け付けます。申請用紙は福祉事務所か竹松出張所にあります。

四月の母子検診

10日	9.00~11.00	館所	所	所	所	所
" "	13.00~16.00	民療	張	張	張	学
11日	9.30~15.30	公診	出	出	出	出
12日	9.30~15.30	村浦	田	松	原	重
17日	9.30~15.30	今三	鈴	竹	松	福
18日	9.30~15.30	福	黒	黒	黒	黒
19日	9.00~11.00	今三	鈴	竹	松	福
" "	13.00~16.00	今三	鈴	竹	松	福

一票でママは政治のおせんたく



学童用机腰掛を公売 学校児童生徒用の木製机、腰掛など不用になったものをつきのとおり公

売します。入札の説明は公売場所で行ないますので、買受希望の方は印鑑を持ってお集りください

▽公売方法

一般競争入札 入札金額の分の五

くわしいことは会計課へおたずねください。

公売期日	公売時間	公売場所
4月10日	午前10時	郡中学校・松原小学校
" "	午後1時	福重小学校・西大村中学校
4月11日	午前10時	萱瀬中学校・玖島中大村校舎
" "	午後1時	鈴田小学校・三浦小学校
4月12日	午前10時	東大村小学校

ガンの集団検診

ガン検診車による胃ガンの集団検診をつぎの要領で行ないます。

▽対象者 市内に居住する満四十才以上の方

犬の登録と予防注射

昭和42年度の犬の登録と第1回目の狂犬病予防注射をつぎのとおり行ないます。犬を飼っている方は必ず登録するようにいたしましょう。

- ▷対象犬 91日以上たっている犬
- ▷手数料 登録…一頭につき 300円
- 注射…一頭につき 210円

なお、犬は丈夫なくさりかひもで引いてきてください。

登録と注射のすんだ犬には必ず鑑札をつけましょう。鑑札のない犬は捕獲されます。

実施月日	実施場所	実施時間
4月11日	竹松出張所	9.30~15.30
" 12日	黒木停留所	10.00~10.30
" "	黒木小学校	11.00~11.30
" "	萱瀬出張所	13.00~14.30
" "	宮代停留所	14.40~15.00
" "	農協第一支所	15.20~16.00
" 13日	福重出張所	9.30~14.00
" 17日	野岳停留所	9.30~10.00
" "	東光寺公民館	10.30~11.00
" "	武留路	11.30~12.00
" "	松原出張所	13.30~15.30
" 18日	大村保健所	9.30~15.00

診日にいただきます

▽検査の方法 胃の集団検診車「つばき号」で

X線の間接撮影による検査。

▽申込の方法 四月二十

日までに衛生課まで、ハガキで申込みください。ハガキには住所、氏名、生年月日、男女別、世帯主名を記入してください。

ブラジル移住者募集 ブラジルへの果樹農業移住者を求めています。

四月二十五日まで 市農林課へおたずねください。

▽家族の条件 ①農業経験者で十五才以上五十才未満の働き手が三人以上いる家族

市内沖田郷の島原ヒサさんは、亡父関太郎さんの忌明けに社会福祉事業費として金一封を寄付されました。

▽検診日時、場所 五月

上旬に実施の予定です

が、確定次第に申込者

きる家族

一票に責任をもつ

よい選挙

県議会議員選挙

きたる四月十五日は、長崎県議会議員選挙の投票日です。

投票時間は午前七時から午後六時までとなっております。ふだん着のまま一人もれなく正しい投票をいたしましょう。

正式の投票用紙で

はつきりと

せっかく投票しても次のような投票は無効となり

②投票用紙に二人以上の氏名を書いたもの

①正式の投票用紙でないもの

③候補者の氏名のほか余計なことを書いたもの

④どの候補者を書いたかハッキリしないもの

投票所には入場券を

投票所では必ず投票所入場券を受付へ提出してください。入場券をなくした人は受付へ申出ましょう。

投票は投票所入場券記載の投票所でなければ投票できませんので注意しましょう。

盲人は点字で

字を知らない人やけがをして書けない人は投票所を出してください。代理投票（投票事務従事者が本人に代って書く）をすることが出来ます。目が見えない人は点字で投票することが出来ます。

投票日にはサイレン
四月十五日の投票日にサイレンを鳴らしますので、火災とまちがわないようにしてください。
午前七時（投票開始時刻）一分間吹鳴

市内施設めぐり

大村市役所

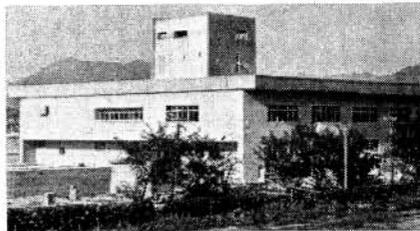
昭和十七年二月十一日大村市は、元三浦、鈴田大村、萱瀬、福重、松原の一町五カ村なが合併して発足した。

市庁舎は、当時大村町

役場が交通便利、経済の中心で定めることから旭町に定められた。また、一町五カ所か合併したため市域が広く本庁だけでは住民が不便であるところから、各村役場を出張所とした。

昭和十八年には増改築などを行なったが、着実な歩みを見せる大村市は旧庁舎が非常に狭く古くなったので、昭和三十九年十月総工費約二億円をかけて現在の玖島の地に新庁舎をつくり、住民サービスに努めている。

市長 大村純毅
市職員数 約七百名



交通教室



さあ、新学期です
子供を 交通事故から守りましょう

▽通園通学は、いくらか廻り道になってもできるだけ交通量の少ない安全な道を選びましょう。
▽通園通学は、道路の右側（歩道がある場合は歩道）端を必ず一列で歩きましょう。
▽道路を横断するときは先ず手を上げ、必ず右左の安全をよく確かめてから渡りましょう。



いよいよ新学期を迎え四月六日から新入学の児童・園児の通学がはじまります。今まで家庭で保護者の監護のもとに生活していた児童・園児が、一斉に親のもとを離れ、交通ひんばんな道路を通過して通学することになるため、この時期には児童・園児の被害事故が非常に多くなります。
子供を交通事故から守るため、お父さん、お母さんをはじめ、皆さんで次のことをよく教え注意してやりましょう。

道路えのとび出しは、自殺行為と同じです。子供の被害事故の八十パーセントは道路横断中に起っています。
▽道路では遊ばないよう
に、安全な遊び場を考えてやりましょう。
▽帽子・手提袋・雨衣などはできるだけ原色の目につきやすい色ものを選びましょう。